



2026年1月9日

公益社団法人 日本眼鏡技術者協会
会長 木方 伸一郎

「眼鏡作製技能士」2026年度より学科試験にCBT方式を導入します

公益社団法人日本眼鏡技術者協会は、**2026年度実施予定の第5回試験**より、学科試験に「CBT方式(Computer Based Testing)」を導入いたします。

CBT方式とは、コンピュータを使用して受検する試験方式で、全国に設置されたテストセンターにて、受検者が希望する日時・会場を選んで受検できる仕組みです。

なお、**CBT方式に変更となるのは学科試験のみ**です。実技試験は、これまで通り会場にお集まりいただく「集合形式」で実施いたしますので、ご注意ください。

1. CBT方式と従来方式(PBT方式)の主な違い

項目	従来方式(PBT:マークシート方式)	新方式(CBT:コンピュータ試験)
試験会場	指定された大規模会場(全国7会場)	全国の提携テストセンター(約300か所)
試験日時	特定の指定日(例:日曜日)	試験期間内で希望の日時を選択可能
回答方法	問題用紙とマークシートに記入	パソコン画面上でマウス操作により解答
電卓の使用	関数電卓の持込可(*一部制限あり)	持込不可。画面内に表示される電卓を使用

2. CBT方式での受検ステップ

①受検申込

申込期間中に、眼鏡作製技能検定公式サイト(<https://www.megane-joa.jp/>)からお申し込みください。

- 個人申込: サイト上で申込・決済を行います。
- 団体申込: 団体代表者による承認手続きが必要です。

② 試験会場・日時の予約

申込完了後、株式会社CBTソリューションズより、CBTシステムへの登録完了と予約方法の案内メールが届きます。メールに記載された専用サイトから、希望の会場と日時を選んで予約してください。

③ 試験当日

予約したテストセンターに来場し、会場のパソコンを使用して受検します。

【お問い合わせ先】お問い合わせは、メールでお願いいたします。

公益社団法人 日本眼鏡技術者協会

事務局 Email: info@megane-joa.jp

以上